

第6回琉球泡盛海外輸出プロジェクト 行動計画実施状況

沖縄県

2019.5 日本遺産認定



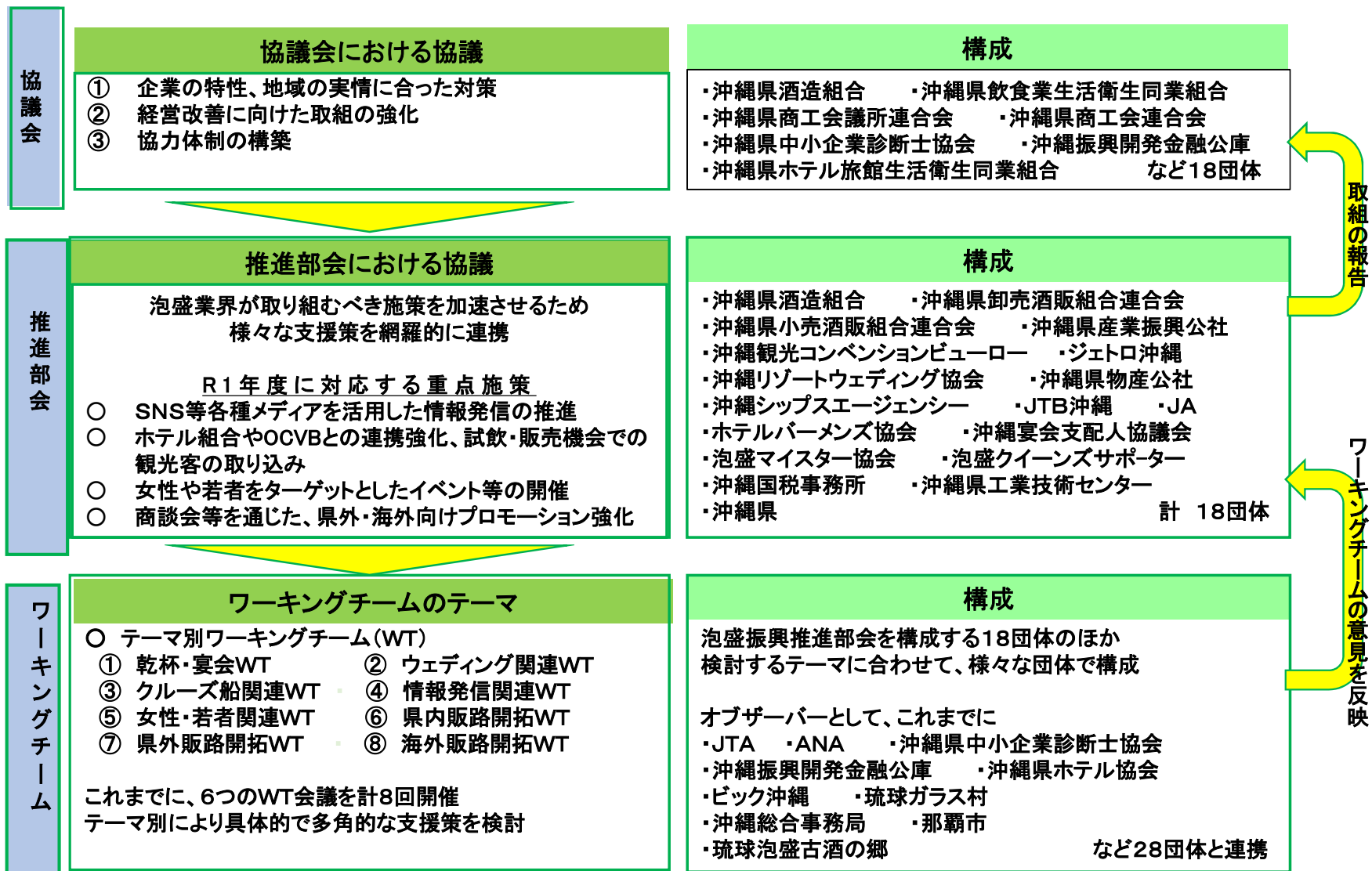
琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な
「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」



沖縄県はかつて琉球(りゅうきゅう)王国(おうこく)と呼ばれ、独自の文化を形成してきた。
琉球王国は「守(しゅ)礼(れい)の邦(くに)=礼節(れいせつ)を重んじる国」を掲げ、訪れる外国の賓客をもてなすために礼遇を行った。
特に、中国(ちゅうごく)皇帝(こうてい)から派遣された冊封(さっぽう)使節団(しせつだん)は滞在期間が約半年間に及ぶほど大規模だった。
宴は国を挙げての重要な行事で、冊封使(さっぽうし)をもてなす料理や芸能に力を注いだ。
そこで供された宮廷料理や御用(ごよう)酒(しゅ)泡盛(あわもり)、宴を盛り上げた芸能は、今も沖縄の誇りとして県民に親しまれている。
琉球王国時代に育まれた食文化と芸能は、「世(よ)替(が)わり」の歴史を映しながら、連綿と続く「守(しゅ)礼(れい)の心(こころ)」で受け継がれている。

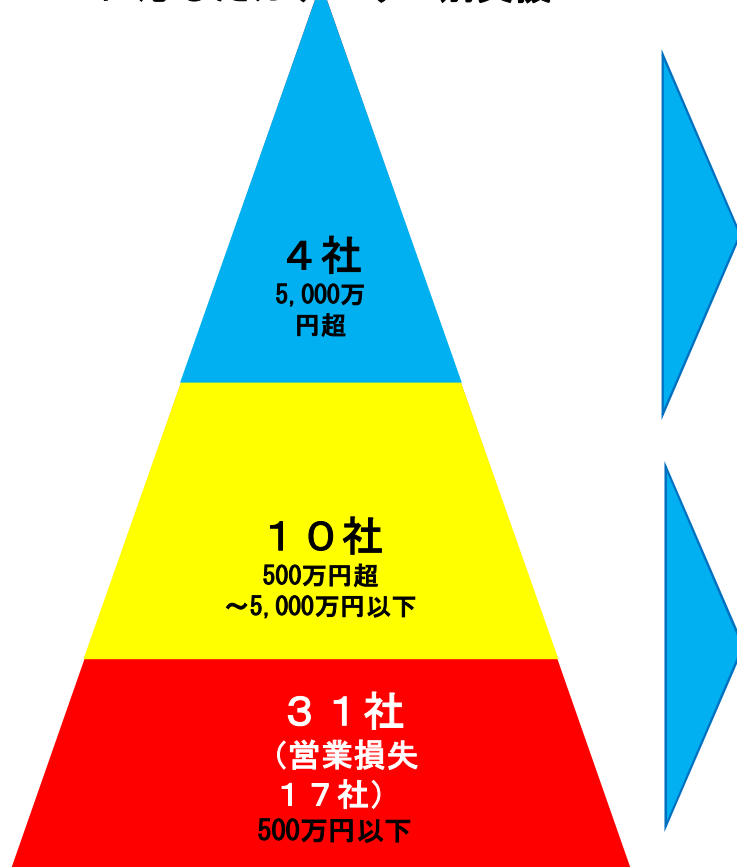
<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>

泡盛振興協議会・推進部会・ワーキングチーム



琉球泡盛再興プロジェクト支援事業

泡盛製造事業者の経営状況
に応じたカテゴリー別支援



※泡盛製造事業者の営業利益 (H29)
※沖縄県酒造組合公表 (H31. 4)

「企業特性」に応じた取組の推進 ～自立化に向けた施策展開～

△リーディング企業の育成による業界全体の底上げと市場競争力の強化

1. 「琉球泡盛マーケティング支援事業」

先導的役割を担う泡盛酒造所によるマーケティング強化

中小企業診断士協会によるハンズオン支援
☆SNSの活用や地域との連携による酒蔵ツーリズム等の
マーケティングなど5件のプロジェクト実施
(H29年度～累計のべ20社の支援を実施)

経営改善のための取組の推進 ～経営安定化に向けた環境の整備～

△主体的に経営改善に取り組む酒造所を対象にした経営専門家派遣による経営改善の促進

2. 「琉球泡盛産業経営改革促進事業」

中小企業診断士協会による経営改善計画の
策定支援等のための専門家派遣
☆新規3社に対する支援の実施 (累計18社)
☆支援企業12社に対するフォローアップの実施

離島の酒造所について

